

TOKYO働き方改革宣言

主力である女性従業員が、長期に渡り働きやすい職場を目指して、あらゆる施策を講じていく、また、ワークライフバランスの観点から、職場生活ばかりでなく、社会生活も充実する支援をおこなう。

平成28年10月18日

株式会社ビジネスアシスト

目標

《働き方の改善》子育てや介護のために、所定労働時間の勤務が困難になったとしても、不利益がなく働くことができる制度を作ります。

《休み方の改善》自己を取りまく社会への貢献から、自らの幅を広げることが可能とする休み方の制度を作ります。

取組内容

《働き方の改善》「短時間正社員制度」を導入して、8時間の所定労働時間を就労することが困難な場合でも不利益なく就労できる仕組みを作ります。

《休み方の改善》「ボランティア休暇制度」を導入し、社会の公共の福祉に資することで、ワークライフバランスの推進を行うものであります。